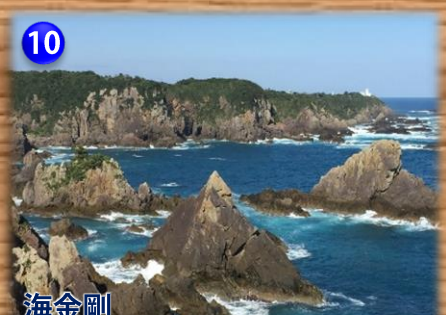


道の駅「くしもと橋杭岩」

周辺のみどころ



道の駅全体マップ



～道の駅「くしもと橋杭岩」周辺の見どころ～

- ① 無量寺
町の狭い通りの一角にあるお寺で、境内には「串本応挙芦雪館」が併設されており、近世絵画、現代彫刻や考古資料などが収蔵されています。
- ② 稲村亭
明治時代、串本に住む神田清右衛門が、串本町有田の稲村海岸に流れ着いた直径5mもある流木を使い自宅の奥座敷2間を作り「稲村亭」と名づけました。
- ③ 権現島
熊野権現が新宮に遷座される前にこの島に降臨され、休息されたという伝承をもつ小さな島。干潮時には歩いて渡ることが出来ます。
- ④ 金山展望台
金山登山口から1kmほどの遊歩道を抜けた先にある展望台。串本の町並みや大島側からの橋杭岩、遠くは太地町まで一望できます。
- ⑤ 鯨山見跡
古式捕鯨で重要な役割を担った山見台の跡地。2016年に「鯨とともに生きる」の構成文化財の一つとして日本遺産に認定されています。

- ⑥ 潮御崎神社
潮岬灯台近くに鎮座するこの神社は、周辺海浜18ヶ村の総産土神であり、参道は「みさきみち」と呼ばれ、その道標や古道も残っています。
- ⑦ 海軍望楼跡
本州最南端で吉野熊野国立公園エリアの潮岬に来ると、誰もが訪れる場所が「望楼の芝」です。その名の「望楼」の由来となる遺跡が、望楼の芝の南西部の「旭の森」に残されています。
- ⑧ 朝貴(あさぎ)神社
半島東端の海に面した小高い丘に鎮座しており、神社の先の海岸では、ハマユウやハマヒルガオが咲き乱れる美しい風景が楽しめます。
- ⑨ 日米修好記念館
1791年、アメリカ商船が来訪し、交流した事を記念して建てられました。館内では当時の様子を解説したジオラマや写真が展示されています。
- ⑩ 海金剛
鋭く切り立ったピラミッド状の岩礁からなる壮大な景色が見ることができ、「21世紀に残したい日本の自然百選」にも選ばれています。